

個人山行

## 頸城：雨飾山

- ◆日程 2020年8月28日(金)  
 ◆メンバー L：OT  
 ◆天候 曇時々晴

週末に IM さん、MD さんが計画した火打山・妙高山の計画に参加させて貰うことになった。移動には車を使いたい。帰りは皆で帰れるし、現地で温泉に立ち寄るなど、機動性もよい。しかし、車で現地に向かうということは深夜に運転して朝に着くか、早出して前泊かだ。当然後者が楽だが、せっかくの遠出なので丸一日使って日帰りハイクで足慣らしをしておきたい。地図を見ると笹ヶ峰登山口から林道を隔てて雨飾山登山口がある。行くしかない。二転三転した天気予報も好転し、火打・妙高とともに実行が確定した。ひとつ問題がある。林道が2019年の台風19号の影響で通行止めとなっており、再開通が8月28日正午だというのだ。林道を1時間かけて移動すると入山が遅くなる。バリケード前で待っていると早めに開通してくれた。他に車はなく、悪路とは言え、スムーズに現地着。

日没前に笹ヶ峰に戻るにはスピード優先だ。半日のハイクなので、水は2Lで足りると判断したが甘かった。陽が高くなってからの登りは暑い、みるみるうちに水が減っていく一方で、食欲がわからない。それでもお腹に詰め込みながら進む。笹平に飛び出すと風が通る別世界。お花畑の上に山頂が近づいてきたので、気力がわく。登頂してみると北アルプスの展望台といわれる山頂からは近隣の火打山すら上半分が雲に隠れている。ひとしきり待っても視界が広がらないため、下山を急ぐことにした。

帰りは、石や木の根にやたらに足が引っかかる。いや、自分の足の動きが悪くなっているのだ。どうやら熱中症気味のようだ。沢の冷たい水で顔を洗ってクールダウンしたのも束の間、すぐに暑くなる。ゴール地点にある自販機のコーラが冷たくてうまかった。再び林道を急ぎ、



なんとか日没前に笹ヶ峰キャンプ場着。しかし、キャンプ場の受付時間は終了。予定通り快適な車中泊をすることにした。明日も晴れるなら手持ちの水では足りない。沢で一杯に水を汲んで行こうと決めた。

(記：OT)

CT：自宅5：30＝（車）＝笹ヶ峰キャンプ場10：55/11：20＝（車）＝雨飾高原キャンプ場12：10-登山口12：25-水場（荒菅沢出合）13：30-笹平14：20-雨飾山14：45/15：20-笹平15：35-水場16：10-雨飾高原キャンプ場17：10/17：35＝（車）＝笹ヶ峰キャンプ場18：35（車中泊）-火打山・妙高山山行に参加